けんどう りねん

けんどう けん りほう しゅうれん 剣道は剣の理法の修錬による

にんげんけいせい みち 人間形成の道である

けんどうしゅうれんの こころがまえ 剣道修錬の心構え

けんどうを ただしくしんけん にまなび 剣道を正しく真剣に学び

しんしんをれんまして おうせいなるきりょくをやしない 心身を錬磨して 旺盛なる気力を養い けんどうのとくせいをつうじて れいせつを とうとび 剣道の特性を通じて 礼節をとうとび

しんぎをおもんじ まことをつくして 信義を重んじ 誠を尽して

つねにじこのしゅうようにっとめ常に自己の修養に努め

もってこっかしゃかいをあいして以って国家社会を愛して

ひろくじんるいのへいわはんえいに広く人類の平和繁栄に

きょせんとするものである

しょうわ50ねん3がつ にち せいてい ぜんにっぽんけんどうれんめい 昭和50年3月20日 制定 全日本剣道連盟